

令和8年度 那覇市社会教育功労者等の表彰の推薦について

(1) 目次

○ 表彰要綱	2頁
○ 【補足説明】 表彰要綱	4頁
○ 運用方針	5頁
○ 那覇市社会教育功労者表彰推薦書（第1号様式）	6頁
○ 那覇市社会教育功労者表彰推薦書（記入例）	7頁
○ 那覇市社会教育優良団体表彰推薦書（第2号様式）	8頁
○ 那覇市社会教育優良団体表彰推薦書（記入例）	9頁
○ 被表彰者の紹介例 【表彰式に配布する冊子から抜粋】	10頁
○ 那覇市社会教育功労者 受賞一覧 氏名50音順（S61～R07）	11頁
○ 那覇市社会教育優良団体 受賞一覧 年度順（H21～R07）	30頁

(2) 留意事項

- ① 氏名やふりがなの欄は、記入漏れのないようにお願いいたします。
- ② 推薦にあたっては、個人一般の部・個人青年の部・団体それぞれ2件以内でお願いいたします。
- ③ 提出方法は、下記提出先へ郵送・メール・ご持参いずれかの方法でお願いいたします。（推薦者の押印は不要です。）
- ④ 日頃から地域で活動されている個人・団体の方を多くご推薦くださいますよう、お願いいたします。
- ⑤ 要綱改正により、個人青年の部を過去に受賞した方も、個人一般の部に推薦可能となりました。

(3) 日程（スケジュール）

- ① 表彰式 …… 令和8年12月12日(土)パレット市民劇場
- ② 受賞の決定通知 …… 10月中旬発送予定。表彰式典のご案内もいたします。
- ③ 推薦〆切 …… 令和8年8月7日(金)

提出先

〒900-8553 那覇市泉崎1-1-1 10F
那覇市教育委員会 生涯学習部 生涯学習課（担当：羽地・前泊）
TEL：917-3502 FAX：917-3521
E-mail：58361sato@city.naha.lg.jp

那覇市社会教育功労者等の表彰要綱

平成30年4月25日
生涯学習部長決裁

那覇市社会教育功労者等の表彰要綱(平成17年教育長決裁)の全部を改正する。

(趣旨)

第1条 この要綱は、現に社会教育活動を行い、地域における社会教育の振興に貢献している個人及び団体に対する表彰に関し、必要な事項を定めるものとする。

(表彰)

第2条 表彰は那覇市教育長名をもって行い、表彰状を授与するものとする。

2 表彰の種別は次のとおりとする。

- (1) 社会教育功労者表彰 個人に対する表彰
- (2) 社会教育優良団体表彰 団体に対する表彰

(社会教育功労者)

第3条 社会教育功労者表彰は、次の各号に掲げる部門に区分して行う。

- (1) 一般の部 満40歳以上の者
- (2) 青年の部 満40歳未満の者

2 社会教育功労者表彰の対象は、次のいずれかに該当する者であって、地域社会の発展に貢献し、通算5年以上活動している者とする。

- (1) 社会教育に関する諸活動の指導者として貢献している者
- (2) 社会教育におけるボランティア活動に精励している者
- (3) 社会教育関係の団体活動に精励している者

3 前項の規定にかかわらず、次のいずれかに該当する者は、表彰の対象としない。

- (1) 同一部門で社会教育功労者表彰を受けた者
- (2) 地方公共団体に勤務する常勤の職員で、社会教育行政に関する事務に現に従事している者

(社会教育優良団体)

第4条 社会教育優良団体表彰の対象は、次の各号のすべてに該当し、組織としての活動を継続して5年以上行っている団体とする。

- (1) 運営が民主的かつ計画的で、全会員が運営に参加していること。
 - (2) 予算及び経理が適切になされていること。
 - (3) 地域活動及び学習活動が活発で、地域社会の発展に貢献していること。
- 2 前項の規定にかかわらず、既に表彰を受け、10年を経過しない社会教育優良団体は、表彰の対象としない。

(候補者の推薦)

第5条 社会教育に係る課、機関及び団体の長又は学校長は、前2条の規定に該当すると認められるものについて、那覇市社会教育功労者表彰推薦書(第1号様式)又は那覇市社会教育優良団体表彰推薦書(第2号様式)により推薦するものとする。

- 2 前項の推薦は、原則として、表彰の種別(社会教育功労者表彰にあっては、部門)ごとに2件以内とする。

(表彰の決定)

第6条 教育長は、前条による推薦があったものについて社会教育委員の会議において意見を聴取し、表彰の決定を行う。

(表彰の時期)

第7条 表彰は、毎年、「なは教育の日」の式典において行う。ただし、教育長が特に必要と認めるときは、他の時期に行うことができるものとする。

(補則)

第8条 この要綱に定めるもののほか、表彰に関し必要な事項は別に定める。

付 則

この要綱は、平成30年4月25日から施行する。

付 則

この要綱は、令和3年6月1日から施行する。

付 則

この要綱は、令和8年6月24日から施行する。

【補足説明】 那覇市社会教育功労者等の表彰要綱について

1 要綱第1条の「地域における社会教育の振興に貢献している」の考え方

- 個人やグループ内の活動の範囲に限らず、その活動の成果や知識・技能などを、地域の方々が広く享受できていると認められること。企業内の有志グループ等で地域貢献活動を行っている場合も認められる。
- 社会教育活動とは、各地域において、青少年、成人に対して行われる組織的な教育活動で、スポーツやレクリエーションも含まれる。

2 要綱第3条各号の表彰の対象となる活動

（個人：通算5年以上 団体：継続5年以上）

(1) 社会教育に関する諸活動の指導者として貢献

- 社会教育の講座等の講師・助言者・企画者として関わっている。
- 社会教育指導員や青少年指導員等の各種指導員として指導助言・援助・グループ指導などを行っている。
- 青少年の野外活動やスポーツ等の指導（審判等含む）を行っている。
- 青少年の職場体験や多様な活動体験の受入れ・援助などを行っている。

(2) 社会教育におけるボランティア活動に精励している

- 地域や青少年のための、読み聞かせ、史跡や文化財のガイド等を行っている。
- 視覚障がい者のための点字図書や録音テープ等の作成を行っている。
- 地域の安全活動、環境浄化、美化活動等を行っている。
- 学習グループの育成や地域の行事の支援など、地域のつながりを強化し、学習活動や地域行事への参加を促進する活動を行っている。

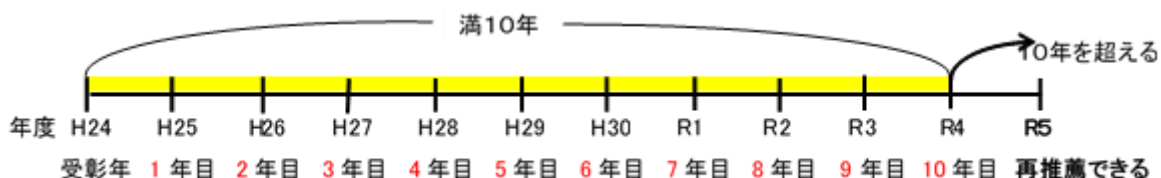
(3) 社会教育関係の団体活動に精励している

- 地域の青少年（育成）団体、女性団体や成人団体等のリーダー・構成員として団体の活動に精励し、他の模範となっている。

3 要綱第4条第2項の過去に表彰を受けた団体の再推薦

- 受彰年の翌年から数えて満10年を超えた年（11年目）から推薦可能です。
※年度で数えるので表彰日は関係しない。

【参考図】 例えば、H24年度に受賞している団体は、令和5年度以降に再推薦できる。



那覇市社会教育功労者等の表彰要綱の運用方針

〈平成 30 年 4 月 25 日 生涯学習部長決裁〉

この運用方針は、那覇市社会教育功労者等表彰要綱（平成 30 年 4 月 25 日生涯学習部長決裁。以下「要綱」という。）の運用に関し、必要な事項を定めるものとする。

- 1 活動年数の算定基準日は、表彰年度の 4 月 1 日現在とする。
- 2 通算活動年数については、次のとおり取り扱う。
同時期に、要綱第 3 条第 1 項の各号に該当する活動を複数行っている場合は、個別の活動についての通算は行わない。（1 つの活動年数とする）
- 3 青年の部で社会教育功労者表彰を受けた者が一般の部で再度表彰の対象となる場合は、前回の表彰以降に、通算 5 年以上活動していることを要する。

付 則

この運用方針は、平成 30 年 4 月 25 日から施行する。

付 則

この運用方針は、令和 8 年 6 月 24 日から施行する。

那覇市社会教育功労者表彰推薦書

ふりがな			☐ 一般の部 (40歳以上)	☐ 青年の部 (40歳未満)
氏名			生年月日	年 月 日生
現住所	〒		連絡先(電話番号)	
ふりがな			(現在の役職名)	
所属団体				
社会教育に関する活動履歴	活動の期間	活動年数	社会教育活動やボランティア等の内容・役職	
	～			
	～			
	～			
	～			
	～			
	～			
	～			
表彰履歴	年 月 (表彰名)			
	年 月 (表彰名)			
	年 月 (表彰名)			
推薦理由(功労概要)				
上記のとおり推薦します。 年 月 日 那覇市教育委員会 教育長 宛 推薦者 (〒 住所：) 職・氏名 (担当者名： 連絡先：)				

※年齢・継続中の活動年数は表彰年度の4月1日現在で記入してください。
 活動年数が5年に満たない者、過去に本表彰を受賞した者は対象外となります。
 ※推薦理由(功労概要)は、表彰式の際に配付する冊子に掲載します。

那覇市社会教育功労者表彰推薦書（記入例）

ふりがな	〇〇〇 〇〇〇	☒ 一般の部 (40歳以上)		☐ 青年の部 (40歳未満)
氏名	〇〇〇 〇〇〇	生年月日	昭和〇年 〇月〇日生	
現住所	〒900-0000 那覇市△△1-2-3 〇〇アパート123号		連絡先(電話番号) 090-〇〇〇〇-〇〇〇〇	
ふりがな	△△△△じちかい		(現在の役職名)	
所属団体	△△自治会		顧問	
社会教育に関する活動履歴	活動の期間	活動年数	社会教育活動やボランティア等の内容・役職	
	H30.5.1 ～ H31.4.1	11月	△△自治会 顧問	
	H27.5.1 ～ H30.5.1	3年0月	△△自治会 会長	
	H7.6.1 ～ H31.4.1	23年10月	那覇市交通指導員	
	～			
	～			
	～			
	～			
表彰履歴	年 月 (表彰名)			
	年 月 (表彰名)			
	年 月 (表彰名)			
推薦理由(功労概要)	△△自治会の会長を務め、現在は顧問となっている。自治会でかかわっている			
	地域行事の△△祭りや清掃活動等の計画や準備段階から率先して行動している。			
	△△祭りも清掃も地域の方の参加が多く、年々定着してきている。自治会の行事運営に			
	おけるリーダーとしての氏の存在は大きく、他の会員の模範にもなっている。			
	また、毎朝の立哨活動を継続し、子ども達の登校時の安全確保、あいさつや声かけを			
	積極的に行い、子ども達の健全育成や地域の防犯、安全確保にも大きく貢献している。			
上記のとおり推薦します。 令和 〇 年 〇 月 〇 日 那覇市教育委員会 教育長 宛 推薦者 〇〇〇〇〇自治会 (〒〇〇〇-〇〇〇〇 住所：那覇市〇〇1-2-3) 職・氏名 会長 〇〇〇 〇〇 (担当者名： 〇〇〇 〇〇 連絡先： 〇〇〇-〇〇〇〇)				

※年齢・継続中の活動年数は表彰年度の4月1日現在で記入してください。

活動年数が5年に満たない者、過去に本表彰を受けた者は対象外となります。

※推薦理由(功労概要)は、表彰式で配付する冊子に掲載します。

那覇市社会教育優良団体表彰推薦書

ふりがな					ふりがな						
団体名					代表者						
所在地	〒				電話番号						
設立年月日	年		月	日	活動年数	年		月	会員数		
設立目的	会則・年間の収支が分かる書類を添付すること										
年間収支状況	収入	会費				支出	運営費				
		補助金					事業費				
		その他					その他				
		合計					合計				
定例年間行事・活動実績	定例行事・内容	活動日		定例行事・活動名 具体的な活動内容							
	地域活動	年	～	年							
		年	～	年							
年		～	年								
推薦理由（功労概要）											
上記のとおり推薦します。 年 月 日 那覇市教育委員会 教育長 宛 推薦者 (〒 住所：) 職・氏名 (担当者名： 連絡先：)											

※注 1. 推薦理由のみ推薦者で記入すること。 2. 団体の会則の写しを添付すること。
 ※推薦理由(功労概要)は、表彰式の際に配付する冊子に掲載します。

那覇市社会教育優良団体表彰推薦書（記入例）

ふりがな	〇〇〇〇〇〇			ふりがな	〇〇〇		
団体名	〇〇〇〇〇〇			代表者	〇〇〇〇〇〇		
所在地	〒 901-0000 電話番号 985-0000 那覇市〇〇〇 〇〇〇番地（〇〇公民館内）						
設立年月日	平成9年10月20日		活動年数	20年 5月		会員数	18
設立目的	伝統文化であるエイサーを通じて、子ども達の健全育成を進める。 会則・年間の収支が分かる書類を添付すること						
年間収支状況	収入	会費	104,000		支出	運営費	12,630
		補助金	0			事業費	75,980
		その他	15,000			その他	3,500
		合計	119,000			合計	92,110
定例年間行事・活動実績	定例行事・内容	活動日		定例行事・活動名 具体的な活動内容			
		毎週水・土曜日		定例練習会（〇〇公民館でエイサー練習）			
		例年9月		〇〇地区各自治会敬老会（エイサー演舞）			
		例年2月		〇〇公民館まつり（エイサー演舞）			
	地域活動	平成9年～平成29年		〇〇地域夏祭り・敬老会でエイサー演舞			
		平成12年～平成29年		地域での年末清掃活動へ参加			
		年～年		その他、〇△〇△等のイベントにも積極的に参加			
推薦理由（功労概要）	〇〇〇〇〇〇は、エイサー活動を通して、大人（指導者・保護者）から子供まで会員間や						
	地域との交流を進め、心身の健康・他者との協調性・素直に感動する心をモットーに						
	活動しています。地域のまつりや敬老会でエイサーを披露し、地域の方々に喜ばれ、						
	子ども達も発表の場があることで楽しく活動しています。さらに、学校や自治会での						
	定期清掃に積極的に参加し、感謝されています。						
	みんなが協力して会の活動を継続していることで、子ども達の健全育成や相互の交流、 地域の活性化にも寄与していて、他の模範となる団体です。						
上記のとおり推薦します。 令和 〇 年 〇 月 〇 日 那覇市教育委員会 教育長 宛 推薦者 〇〇〇〇〇自治会（〒〇〇〇-〇〇〇〇 住所：那覇市〇〇1-2-3） 職・氏名 会長 〇〇〇 〇〇 （担当者名： 〇〇〇 〇〇 連絡先： 〇〇〇-〇〇〇〇）							

※注 1. 推薦理由のみ推薦者で記入すること。 2. 団体の会則の写しを添付すること。

※推薦理由（功労概要）は、表彰式で配付する冊子に掲載します。

被表彰者の紹介例 【表彰式に配布する冊子から抜粋】

社会教育功労者 一般の部

	功 勞 内 容
1	〇〇団地自治会の会長を務めながら、沖縄県長寿大学在学中に深めた団結と絆を卒業後も継続し、「〇の会」会長や副会長も務め、公園の環境整備や清掃を実施するなど、住みよい活力ある街づくりへの支援・活動を行っている。自治会のリーダーとして存在は大きく、「終の棲家」として次世代・次々世代まで住みやすい居場所作りをモットーに活動しており、他の会員の模範となっている。また、毎朝6時30分にの「ラジオ体操」は公園いっばいに輪が広がり、会員相互・次世代との交流も深めることができ、地域から感謝されている。
2	自治会会長及び〇〇〇〇の家の運営委員・利用者連絡協議会顧問を務める。地域行事（盆踊り祭り、敬老会他）や地域大掃除などの計画・実践面で率先的に行動し、園児・児童・生徒への参加呼びかけ、地域住民・近隣自治会との交流など人と人のつながりを大切にしながら、自治会の発展に努めている。また、〇〇福祉センターや〇〇老人の〇で書道の講師も20年以上続けている。 温厚で責任感が強く、自治会運営や地域防犯・安全確保、地域住民の健康・生きがい作り支援など、地域のリーダーとして信望が厚い。

社会教育優良団体の部

	功 勞 内 容
1	〇〇小学校PTA会員を中心にPTA会員OBや〇〇地区のボランティアで構成され、平成11年の結成以来、〇〇小学校の児童に読み聞かせを行っている。読み聞かせを通して、子どもたちと成長することを目的とし、お互いが信頼し合いながら活動している。 地域と学校が連携している好例であり、会員の皆様の子ども達に対する誠意ある姿勢は称賛に値する。
2	〇〇〇〇は、少年野球の活動の中で、礼儀や下級生への思いやり、上級生への信頼と絆を深める交流を進めている。また、地域との交流を通して、心身の健康、他者との協調性、素直に感動する心など、子ども達の健全育成を進めている。 地域のまつりや校内定期清掃などへも積極的に参加し、文化的活動にも力を入れている。